

会議結果報告書

平成29年 7月31日

会議の名称	志木市公共施設等マネジメント検討委員会第5回会議
開催日時	平成29年6月30日（金） 午後2時45分～午後4時00分
開催場所	庁議室
出席委員	〔検討委員会メンバー〕（※進行者） 委員長：香川市長 副委員長：櫻井副市長 委員：相子企画部長、尾崎総務部長、高橋市民生活部長、村上健康福祉部長、川幡都市整備部長、金子上下水道部長、今野議会事務局長、土岐教育政策部長 <p style="text-align: right;">（計10人）</p>
欠席委員	尾崎教育長 <p style="text-align: right;">（計1人）</p>
説明員職氏名	松永政策推進課長 <p style="text-align: right;">（計1人）</p>
議題	1 開会 2 内容 (1) 志木市公共施設適正配置計画第I期個別施設計画の素案について (2) その他 3 閉会
結果	1 開会 委員長より会議の開会を告げる。 2 内容 (1) 第I期個別施設計画の素案について 事務局より、第I期個別施設計画の素案について説明後、質疑応答を行った。 【主な内容】

- ・ 計画期間について（平成 27 年度から平成 36 年度まで）
- ・ 第 I 期計画（10 年間）の延床面積削減目標と適正配置の手順について
- ・ マネジメント方策の内容について
- ・ マネジメント方策の選定方法について
- ・ 限界年数の考え方と延床面積削減の考え方について
- ・ 個別施設毎の方向性やマネジメント方策実施の時期について（事務局）

第 I 期計画については、平成 27 年度から平成 36 年度の 10 年間に関する内容のため、既に改修等が進んでいる施設もある。現在、民間活力の活用も含めた市民会館・市民体育館整備手法比較検討調査を行っており、それらの結果を踏まえて計画の素案をまとめる予定である。

また、本計画は、今後の施設の方向性を示すものではあるが、実際にマネジメント方策を実施する際は、施設所管課が中心となり、個別施設毎にマネジメント方策の適正について再検証を行い、基本方針や整備計画を定め、最終的に建替え等を実施することになる。当然ながら基本方針や整備計画を定める際は、市民意見公募手続や利用者説明会等を実施し市民意見を考慮して策定することとなる。

（委員）

市民会館・市民体育館整備手法比較検討調査の結果は、いつ頃分かるのか。

（事務局）

10 月末頃に結果が出る。その結果を踏まえて、整備手法の方向性を決定するため、計画に反映させるのは年末頃を想定している。

（委員）

本計画の策定時期はいつ頃になるのか。

（事務局）

市民会館・市民体育館の整備手法の方向性を反映させた後、意見公募を実施することから年度末になると想定している。

（委員）

それでは遅いのではないか。現状を記して、早々に公表するべ

	<p>きではないか。</p> <p>(事務局)</p> <p>市民会館・市民体育館整備手法比較検討調査の結果によっては、P F I等の手法を導入する可能性もあり、計画の位置づけも大きく変更となる可能性がある。これらのことを考慮して年度末を想定していたが、意見を踏まえ時期を前倒しできるか検討する。</p> <p>3 閉会</p> <p>幹事長が閉会を告げる。</p>
事務局職員	松田政策推進課主査、吉田政策推進課主事